

項目	内容
名称	タウコギ [英]Burr Marigold、Burr Beggarticks [学名]Bidens tripartita L.
概要	タウコギ (田五加木) は、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランドを含む温暖な地域に生育するキク科の一年または多年草。高さ20~150 cm程度に生長する。主に地上部が用いられる。
法規・制度	■ 食薬区分 ・全草：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・フラボノイド類 (ルテオリン、フラバノマレイン (flavanomarein)、など)、キサントフィル、揮発油、アセチレン類、ステロール、タンニン、樹脂、苦味質などを含む(29) (33)。
分析法	・タウコギ中のフラボノイド類をHPLC法にて分析した報告がある (PMID:18540165)。 ・地上部水浸出液中のフラボノイド類、タンニン類、フェノール類などをHPLC法にて分析した報告がある (PMID:19748256)。 ・根に含まれる精油中の成分をGC法およびGC/MS法にて分析した報告がある (PMID:21370967)。
	有効性

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
	(PMID:18540165) Acta Pol Pharm. 2007 Sep-Oct;64(5):441-7. (PMID:19748256) Phytomedicine. 2010 May;17(6):463-8. (PMID:21370967) J Med Food. 2011 Apr;14(4):428-33.